

各 位

上場会社名	株式会社 日本抵抗器製作所
代表者	代表取締役 木村 準
(コード番号)	6977)
問合せ先責任者	社長室 室長 木矢村 隆
(TEL)	0763-62-8125)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和7年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

令和7年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和7年1月1日～令和7年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	30	20	10	8.08
今回修正予想(B)	2,734	△145	△172	△194	△157.22
増減額(B-A)	△266	△175	△192	△204	
増減率(%)	△8.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和6年12月期第2四半期)	3,164	△51	△16	△22	△18.04

令和7年12月期通期連結業績予想数値の修正(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,800	100	120	60	48.50
今回修正予想(B)	6,200	30	20	20	16.17
増減額(B-A)	△600	△70	△100	△40	
増減率(%)	△8.8	△70.0	△83.3	△66.7	
(ご参考)前期実績 (令和6年12月期)	6,454	△133	△104	△181	△146.63

### 修正の理由

当社グループの第2四半期(中間期)連結業績につきましては、顧客での在庫調整の改善の動きにより売上回復傾向の製品がある一方で産業機械向け製品においては設備投資需要の伸び悩み、足踏み状態が続いているなどの要因により、売上高は前年同期比減少となります。利益面では売上高の減少による減益に加え、資源・エネルギー価格の高止まりによるコスト上昇の動きが継続していること、また、前期に操業開始したタイ国の生産拠点における生産体制構築に伴う費用が引き続き発生していることなどにより、当初予想より大きく減少となる見込みです。通期連結業績予想につきましても、引き続き同様の状況が続くものと見込まれるため、予想修正しております。

以上